


 サイクルベース
あさひ スーパ-ママチャリGP

第8回ママチャリ日本グランプリチーム対抗7時間耐久ママチャリ世界選手権 開催結果

富士スピードウェイでは、2015年1月10日(土)に、カゴ付きのお買い物用自転車(通称ママチャリ)による耐久レース“あさひ スーパ-ママチャリグランプリ” 第8回ママチャリ日本グランプリ チーム対抗7時間耐久ママチャリ世界選手権が、参加 1,330チーム、来場者 24,100人を迎えて開催されました。

本大会は、SUPER GTをはじめとした自動車レースや、イベントの舞台となっている国際レーシングコース(4,563m)を、より多くのお客様にお楽しみいただくために2008年から開催しているイベントで、午前8時にレースがスタートしました。

優勝は、「キクミモータース もきゅ」(埼玉県)が大会新記録である51周(232.713km)を走破し、4連覇を果たしました。

この大会は、順位を上げようと懸命に走る方々、思い思いのチームウェアに身をつつんで走る方々、走行しながらコスプレ等のパフォーマンスによってアピールする方々、また親子で走られる方々など、寒風の中、気持ちの良い汗を流されていました。

また、前日より来場される方々がBBQを楽しまれるなど、思い思いの参加スタイルでの1日を過ごされていました。

大会終了後には、平川亮選手が国内最速のフォーミュラカーである「スーパーフォーミュラ SF14」、山下健太選手がワンメイクレース「インタープロトシリーズ」のレーシングカー「Kuruma」によるデモランが行われ、多くのお客様がレーシングカーの迫力を満喫されている様子でした。



スタート直後、第1コーナーの様子



レーシングコースに走る参加者



akko によるライブパフォーマンス



スーパーフォーミュラ デモラン

以上

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

営業部 営業業務課 TEL:03-3556-8511 E-mail:press@fujispeedway.co.jp